



樺香合・ひらめいて w63×d63×h29 mm 第9回秋田工芸展 秋田魁新報社賞



小笠原 豊 Ogasawara Yutaka

60周年おめでとうございます。早いもので入会して20年目を迎えました。入会当時は会員との交流がとても楽しく、秋田市へ行くのが待ち遠しかった事が懐かしく思い出されます。協会では、多くの方々から貴重な勉強をさせていただきましたが、そんな先覚を見送らなければならなかったのが非常に残念でした。これまで樺細工の伝統の継承と、新しい自分流の製法・作風の創出に取り組んできました。今後はその技の伝承にもトライしていきます。

1962年田代町(現大館市)生。助四郎・利吉・直治・一成と150年以上続く樺工房の五代目。2017年に父・一成が亡くなり県北樺細工の最後の継承者となる。